

# 高田地区

## 地域福祉保健計画

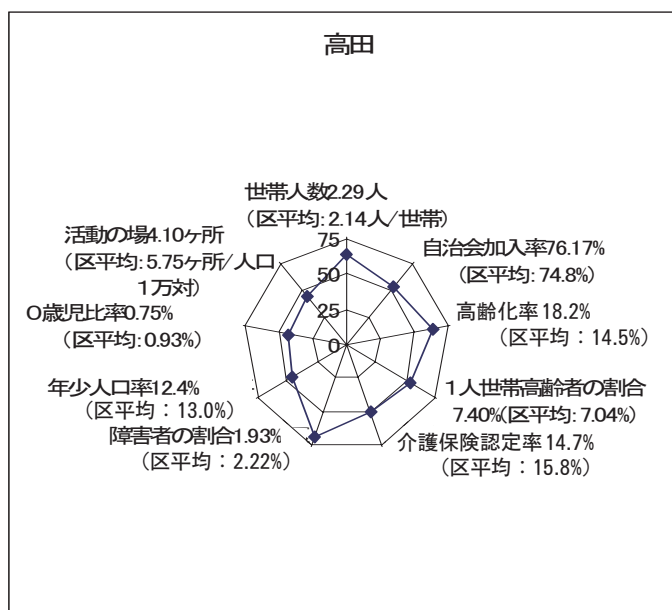
(計画期間：平成 18 年度～22 年度)

# I 高田地区の現状と課題

## 1 高田地区の特徴

高田地区は、高田町・高田東1～4丁目・高田西1～5丁目をその範囲としています。総人口は17,078人、年少人口より老年人口の方が多く、高齢化率は18.2%で、13地区の中では2番目に高齢化が進んでいる地区です。高田地区には8つの自治会町内会があります。

高田地区は、バスは通っているものの坂道や階段が多いために不便な面もあります。緑の多い畑の地域と住宅地が共存している地区です。新しいマンションが建設されており、子育て中の若い世代が増えつつあります。幼稚園・保育園が少なく、他区の園に通う子どもも多くなっています。



## 2 高田地区の課題

### ① 交流

- 小さい頃は子ども会を通じた交流の機会がありますが、中高生の子ども同士の交流が不足しています。塾通いで忙しく家の中で遊ぶ時間が増えているなどの背景がありますが、交流を進めるため、核となるリーダーをいかに育成していくかが課題となっています。
- 高齢者同士の交流については、老人会等の地域活動の活性化が課題となっています。サラリーマンOBは地域活動に参加する人が少ない、女性に比べ男性は特に地域との接点がないなどの状況を踏まえ、活動に参画するきっかけづくりをいかに進めていくかが重要です。
- 障がい児者と障がいがない人との交流についても、ふれあいの場がなく、接し方がわからない・むずかしいと感じている市民が多くいます。

### ② 情報・相談

- 子育てをめぐるっては、必要な時に必要な情報が得にくいと感じている区民がいます。また、どこに相談したらよいかわからない、身近に専門的な相談（例えば不登校等）ができるがあるとよいといった意見があります。情報提供とともに、相談体制の充実が期待されています。

### ③ 場・拠点

- 高田地区の地域の活動拠点や集いの場に関しては、子どもの遊び場・活動の場が少ない、高齢者の場合も気軽に集まれる場がない、また障がい児者とのふれあいの場がないなどが問題とされています。坂が多いために高齢者は外出しにくいといった意見もあります。

### ④ ボランティア・担い手

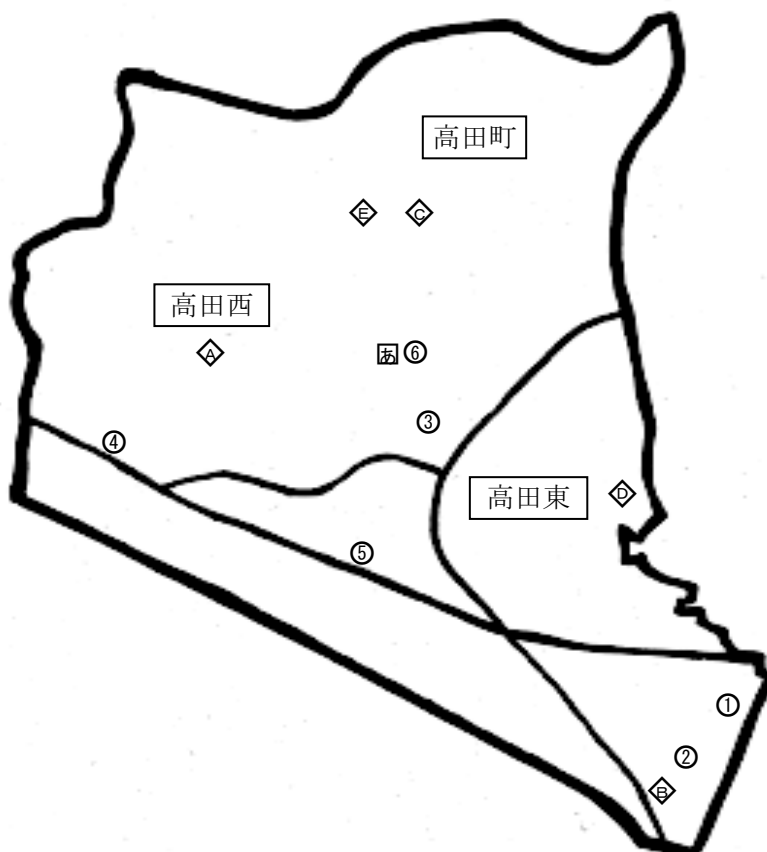
- ボランティア活動は比較的盛んな地区ですが、その担い手が高齢化しているのが実情です。すでに活動している市民は、ボランティアが不足している、募集しても集まらないという認識を持っています。その反面、ボランティア未経験の市民には、やりたいと思っても押しつけになりそう、男性が入りにくい雰囲気があるなどの意識があります。こうした区民

が実際の活動にいかに参加しやすくできるかが、活性化の鍵のひとつとなっています。

⑤ 安心・安全

○障がい児者や一人暮らし高齢者、日中一人になる高齢者などの安心・安全という点で、災害時の対応が課題となっています。

3 地域の拠点や福祉保健の取り組み状況



< 保育園・幼稚園・小中学校 >

No.	活動場所	活動の内容等 ・ 【活動団体名】
◇	市立高田保育園	
◇	桂幼稚園	・ 人形劇団あり
◇	市立高田小学校	・ 学校開放 ・ 高田地域ケアプラザとの交流会年 1 回開催 ・ 住民健診会場【区主催】
◇	市立高田東小学校	・ 学校開放 ・ 高田地域ケアプラザとの交流会年数回開催
◇	市立高田中学校	・ 学校開放 ・ 「防犯」「美化」活動を子供と大人一緒実施 【高田中学校 PTA おやおやの会】 ・ 夏休みボランティア活動の実施（高田地域ケアプラザ デイサービス）【福祉委員】

<自治会館・町内会館等>

No.	活動場所	活動の内容等 ・ 【活動団体名】
㊦	高田研修所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高田赤ちゃん会月1回開催【区主催】</li> <li>・子育てグループ</li> <li>・町内会、地区民生委員児童委員協議会会議</li> <li>・老人クラブ月例会【高田第2・第3三睦会】</li> </ul>

<福祉施設・公共施設・ボランティアグループなどの活動場所>

No.	活動場所	活動の内容等 ・ 【活動団体名】
①	グループホーム ふれんず	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高田地域ケアプラザで開催される作品展で喫茶コーナーの手作り菓子づくりをしている</li> </ul>
②	障害者地域作業所 コスモス工房	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高田地域ケアプラザで開催される作品展で喫茶コーナーの手作り菓子づくりをしている</li> </ul>
③	介護老人保健施設 ベルディーナ高田	介護老人保健施設
④	中途障害者地域活動センター 港北根っこの会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「クリスマスコンサート」「たかた寄席」毎年開催【高田地域ケアプラザと共催】</li> <li>・高田中学校のバザーに自主製品を毎年出店</li> </ul>
⑤	高田地域ケアプラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援者の相談（毎金曜日）【区主催】</li> <li>・介護者のつどい月1回【地域ケアプラザ主催】</li> <li>・転倒骨折予防教室【同上主催】</li> <li>・転倒骨折予防教室OB会月2回【同上主催】</li> <li>・男の料理教室【同上主催】</li> <li>・高田地区地域支え合い連絡会【同上主催】</li> <li>・高田生きいきサロン月1回</li> <li>・高田パソコン教室OB会（リハビリ教室）月2回</li> <li>・ひとり暮らし高齢者食事会年1回実施【地区社会福祉協議会主催】</li> <li>・自治会町内会長会議月1回</li> </ul>
⑥	高田天満宮	

その他の活動等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの課題を考える場として、不登校児の母親の会があります</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人会では、班ごとに分担して公園の清掃を行っています</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・レモンの会をはじめとして、高齢者の見守り活動を実践しているグループがあります</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・『子ども110番の家』実行委員会では、「高田わんわんパトロール隊」を結成し、地域の防犯に力を入れています。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・つくしんぼは高田地域とその周辺を対象エリアとして、配食サービスを行っています。</li> </ul>	

## Ⅱ 高田地区の行動計画

### 1 高田地区のスローガン

- (ア) みんなが笑顔で住めるまち 高田（みんなの笑顔がいきるまち 高田）
- (イ) 誰もが元気ではつらつ 高田
- (ウ) お互いを理解し、お互いを尊重しあうまち 高田
- (エ) 同世代の交流や世代間の交流を進め、いっそう活気のあるまちにしよう
- (オ) 思いやりと支えあいの心で、気軽に地域活動に参加してみよう

### 2 行動計画（具体的な取り組み）

#### (1) 一人ひとりの市民自らの取り組み

- 住民同士が日々のコミュニケーションをとります。これらの積み重ねが、交流やボランティア意識の醸成にもつながります。
- 交流のきっかけとして、障がい児・者にも地域の行事（運動会や盆踊り等）や防災訓練に参加してもらえるよう声かけします。
- 市民自らが、広報紙や回覧板などにしっかりと目を通し、いろいろな情報が得られるよう努めます。

### 高田地区地域懇談会の様子



#### 高田地区地域懇談会

第1回 平成17年7月17日(日)

第2回 平成17年8月28日(日)

時間 午後1時30分～3時30分

場所 高田小学校 体育館

(2) 地域での取り組みとそれを支える取り組み

① 交流

	今後の具体的な取り組み	H18	H19	H20	H21	H22	
子どもどうしの交流、特に中高生の交流の活発化のために	<地域・みんなの取り組み>						
	○地域のリーダーを養成するため、中学生を主としたリーダー育成講座に参加してもらうようにします。	●	→				
	○育成した中高生リーダーを中心に、地域と協力してイベントを計画していきます。		●	→			
障がい児・者への理解と交流を進めるために	<地域・みんなの取り組み>						
	○地域のネットワークづくりを行い、交流の機会を増やしていきます。	検討				→	
	○小・中学生からボランティア等を通じた交流を行います。そうした体験は、その後の活動にもつながっていきます。	検討					→
	<市民を支える取り組み(事業者・団体、行政)>						
	○既存の組織を利用して、障がい児・者に声かけ等をしていきます。		●	→			
	○社会勉強の一環として、小・中学生と交流を深めていきます(根っこの会)。	検討				→	
老人会等の地域活動の活性化のために	<地域・みんなの取り組み>						
	○老人会の役員会に友愛活動推進員の参加を検討してもらいます。	●	→				
	○自治会町内会の活動に老人会も参加します。老人会と自治会町内会とのパイプづくりを行います。	●	→				
	○老人会で積極的に男性の募集をします。	●	→				
	○老人会で積極的に活動してもらえる人を求めています。	●	→				
	○サラリーマン時代の知識・技術を活かせる機会をつくれます。	●	→				
	○PTAと協力して縄ゾウリ作りなどを子ども達に教える活動を広げていきます。	●	→				
地域の団体相互のつながりを強くするために	<地域・みんなの取り組み>						
	○地域福祉に関する団体(町会も含めて)の活動内容をとりまとめた資料を作成して整理します。役割をもった人(キーパーソン)の名簿も作成します。	検討				→	

② 情報・相談

	今後の具体的な取り組み	H18	H19	H20	H21	H22
必要な情報が簡単・確実に入手できるように	<地域・みんなの取り組み>					
	○町会等の活動を認識してもらうため、転入者に地域の団体(町会も含む)の役割を紹介します。	検討				→
	<市民を支える取り組み(事業者・団体、行政)>					
	○各ボランティア団体が、それぞれの役割や活動を紹介します。	●	→			
身近な場でいろいろな相談ができるために	<地域・みんなの取り組み>					
	○行政で実施している相談窓口(区役所・学校・警察等)を一覧にした資料を、保存版として地区に配布します。	●	→			
	<市民を支える取り組み(事業者・団体、行政)>					
	○各地域団体等の役割を明記した一覧表を作成します。それをもとに、相談があった時は高田地域ケアプラザが必要な団体へのつなぎを行います。	●	→			

### ③ 場・拠点

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
子どもの遊び場・活動の場の充実のために	<地域・みんなの取り組み>					
	○高田地域ケアプラザでの、子どもの広場の回数を増やしていきます。	●	→			
	○子どもに関わる活動経験を有する地域のレクリエーションリーダーを発掘していきます。	←				→
	○既存の空き家などの利用を検討します。					
皆で気軽に集まれる場の充実のために	<地域・みんなの取り組み>					
	○公園があまり使われていないため、公園を一層活用します。		●	→		
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
	○子どもの集まる場として、高齢者施設を活用します。これは子どもと高齢者の交流にもつながります。	検討	→			
	○地域の人が集まる場としてマンションの一室を借り（利用料あり）、活動を行います。	検討	→			

### ④ ボランティア・担い手

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
ボランティアの育成のために	<地域・みんなの取り組み>					
	○得意な事（力仕事等）をやりたいと考えている男性を募ります。	●	→			
	○自分の勉強したことや経験を活用したいと考えている市民を募ります。	●	→			
	○世代を超えた交流を行いながらボランティアを育成します。		●	→		
ボランティアに関する情報を広げていくために	<地域・みんなの取り組み>					
	○口コミ等でボランティアに関する情報を広げます。	●	→			
	○インターネット（地域情報）を活用します。	●	→			
	○区社会福祉協議会、高田地域ケアプラザを活用して情報を広げます。	●	→			
	○回覧板を活用します。	●	→			
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
	○小学校の空き教室を集う場所として活用します。	●	→			
	○拠点として、地域の空き部屋（マンション・空き家等）を活用します。	検討	→			
ボランティアを必要とする人のニーズをとらえるために	<地域・みんなの取り組み>					
	○回覧板を活用します。	●	→			

### ⑤ 安心・安全

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
緊急時・災害時の安全確保のために	<地域・みんなの取り組み>					
	○地域の障がい児・者について、災害時に対応できるように日常的な横のつながりや情報共有を進めます。	検討	→			
	○既存のネットワークを活用し、障がい者・児を含めた安全ネットワークを検討します。	←				→